



駒本の力

駒本小学校(家)

教育活動紹介便り

校長 田中 克昌

NO. 41

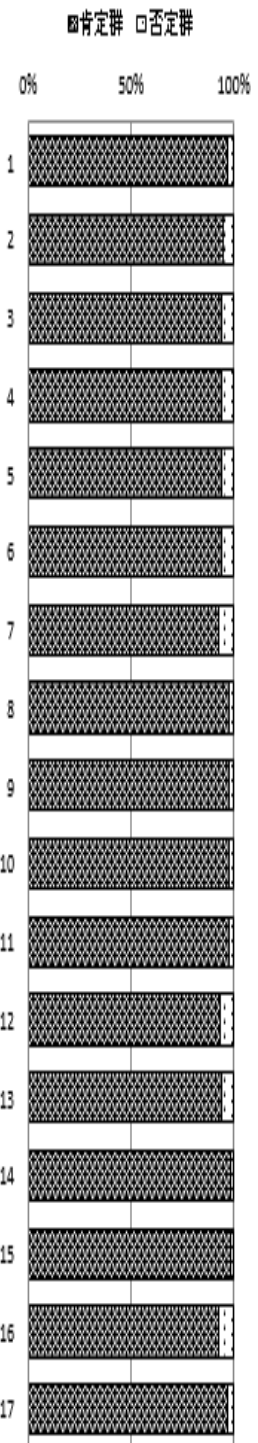
平成29年3月2日

学校評価保護者アンケートの結果から

校長 田中 克昌

昨年、保護者の皆様にご協力いただいた、学校評価の保護者アンケートの結果をお知らせいたします。

	項目	肯定群	否定群	ポイント
1	学校は、教育目標の「考える子」にそって、どの子も伸ばす、駒本の教育に努力している。(ユニバーサルデザイン、授業スタイル、朝読書等)	97%	3%	76.6
2	学校は、教育目標の「やさしい子」にそって、心の教育に努力している。(道徳教育、アサーションプログラム等)	95%	5%	73.9
3	学校は、教育目標の「元気な子」にそって、体力向上の取組に努力している。(体育授業、駒ラン等の取組等)	94%	6%	76.6
4	学校は、教育目標の「元気な子」にそって、挨拶や言葉遣いの指導に努力している。(居ずまいを正した挨拶、4つの言葉等)	94%	6%	79.5
5	学校の教育活動に満足している。【区共通】	94%	6%	74.7
6	学校は、保護者の意見・要望を受け止めながら、協力して教育を進めようとしている。【区共通】	94%	6%	76.1
7	お子さんは、学校が楽しいと感じている。【区共通】	93%	8%	78.3
8	学校は、特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる。(縦割り班活動、鼓笛隊の活動、一輪車、あいさつ運動)【区共通】	98%	3%	85.2
9	学校は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。(学校便り、駒本の力、学年学級通信等)【区共通】	98%	2%	81.4
10	来校時や電話での学校の教職員のあいさつや対応は、適切である。【区共通】	98%	2%	82.8
11	学校は、校長をはじめ、教職員が一丸となって教育活動に努力している。	97%	3%	80.7
12	学校は、学校生活で起きた問題(いじめ等)に対して、素早く適切に対応している。(保護者の相談等への対応)【区共通】	94%	6%	75.5
13	学校は、子どもの安全管理や事故防止に努めている。(施設管理、登下校等の安全指導等)【区共通】	94%	6%	74.3
14	学校は、栄養バランスを考え、安全でおいしい給食を提供できている。	98%	2%	83.4
15	先生方の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。(授業公開等を通して)【区共通】	98%	2%	77.3
16	学校では、一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。(心の教育、人権教育、体罰や不適切な指導)【区共通】	93%	7%	76.9
17	学校は、特別支援教育やインクルーシブ教育の推進に向けて積極的に努力している。	97%	3%	81.0



【アンケート結果の全体傾向について】

- ・すべての項目について、9割以上の肯定的な評価をいただきました。
- ・本校の研究テーマである『どの子ども伸ばす 駒本の教育』に向けた、具体的な取組についてご理解をいただけていることは、授業公開や「学校だより」「駒本の力」等のお便りでの周知の成果であると受け止めています。学校から地域・保護者への情報発信についても、高い評価をいただきました。今後も積極的に情報発信に取り組んで参ります。
- ・特色ある学校づくりの取組に関しても、高い評価をいただきました。本校の伝統でもあり特色でもある「縦割り班活動・鼓笛隊の活動・一輪車・挨拶運動」などに関しては、今後も継続し、より特色を高めることができるように努めます。
- ・特別支援教育やインクルーシブ教育システムの構築に関しては、本校が特に重点をおいて取り組んでいることです。今後も積極的に取り組んで参ります。
- ・「学校が楽しいと感じている」という項目では、8%の否定的な評価をいただき、今後の課題ととらえております。子どもたちにとって分かりやすい授業を行っていくことや、子どもが学校の中で得意な事に夢中になって取り組んだり達成感を味わったりする機会を増やし、自己肯定感を高められるような工夫に取り組んでいきたいと思っております。
- ・「人権に配慮した教育」の実践に関しては、7%の否定的な評価をいただきました。一人一人を大切にし、子どもの心に寄り添ったり、話を十分聞いて受け取めたりすることを心掛けていきます。心の教育を大切にするとともに、体罰や不適切な指導については十分気を付けて参ります。特に、行事の練習等では子どもたちの意欲を高める指導に努めます。

【いただいた主なご意見への学校としての今後の取組】

- ・ **安全教育にも力を入れていただけると良いと思います。**

安全教育年間指導計画に沿って、月に一回、指導をしています。生活安全・交通安全・災害安全について発達段階に応じて安全教育を実施しています。

例えば、登下校の際、道幅いっぱい歩き、他の通行人の迷惑になるようなことがないように、「集団での歩行の仕方」「道路事情に応じた安全な通学の仕方」などの指導をしています。指導の徹底を心掛けていきますので、それぞれのご家庭でもお話ししていただけるようお願いいたします。

- ・ **学校行事を精選した方が良いと思います。**

子どもたちは行事を通して大きく成長していきますので、学校行事に関しては、子どもたちの負担を考慮しつつ、それぞれの行事で何を身に付けさせたいのかを明確にし、時期に応じ、子どもたちの発達状況に応じて年間全体を見通して行事を配置していきます。また、学校行事の時期については、それぞれの年度の状況に応じて、職員会議で検討し、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の承認を得て、PTA実行委員会で

説明し、保護者会でもお知らせします。さらに、新学習指導要領への移行を含めて、教科の学習との関連を検討し、学習の成果を生かせる行事にしていきます。

・ **セキュリティ面が心配です。**

登下校の時間帯が過ぎたら正門を施錠しています。午前は、受付業務担当者が、訪問者の名前を聞いて開錠することになっています。午後は、用務主事が対応しています。登下校の時間帯で、正門が開錠されている時は、複数の職員が昇降口にいるようにしています。

・ **宿題の出し方や量について、学校の考え方を教えてください。**

宿題については、家庭での学習の習慣化を目的としています。多くは学習したことの復習となりますが、時には予習的なものになることもあります。宿題は、子どもたちの実態に応じて、各担任が用意しています。宿題の量に関しては、学年の発達段階を考慮していますが、学年で相談してクラス差があまり出ないように、同じようなものを出すことは検討していきます。家庭学習を習慣化することは、学力向上においても重要な要因となっていますので、どのような形での家庭学習がより子どもたちにとって望ましいものになるのかは、今後とも保護者の皆さんとお話し合いをしながら、学校としても検討していきます。お子さんによって量が多い少ないについては、個々に担任にご相談ください。

・ **言葉遣いが気になります。**

言葉遣いの乱れは、心にも影響を及ぼします。相手や状況に応じて適切な言葉遣いで話せるようになることは、家庭教育においても学校教育においてもとても重要な指導事項になります。本校では、「4つの言葉、はい、ありがとうございます、お願いします、ごめんなさい」を日頃より重点をおいて、指導しています。その他にも、発達段階に応じて、正しい、気持ちのよい言葉遣いを学ばせています。ぜひ、ご家庭でも、子どもたちの正しい言葉遣いに対して指導をお願いいたします。

・ **放課後遊びを増やしていただきたい。**

校庭での遊びについては、学校支援地域本部が、水曜日の午後と保護者会がある日の午後に、放課後ひろばを実施して下さり、子どもたちの見守りをしてくださっています。

す。また、火曜日・木曜日・金曜日は、原則、「放課後遊び」を3時40分まで実施しています。「放課後遊び」については、日直である教員が見守りをしています。さらに、長期休業中や土・日・祝日の午後については、文京区の「こどもひろば事業」において、校庭を開放しております。子どもたちに安心して遊べる時間と場所を提供したいと思いますが、見守りすることができる大人がいることが原則です。ご了承ください。来年度については、「こどもひろば事業」について今まで以上にPTAの皆さんのお力をお貸しいただけると言うことですので、どうぞよろしく願いいたします。また、児童の放課後の見守りについては、駒本小としてどのような形態が望ましいのかについて、学校支援地域本部、学校運営協議会と検討を進めていきます。

平成28年度も、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様からいただいた学校の教育活動に対するご意見は、全て学校運営連絡協議会（学校評価委員会）でお示し、学校評価として地域の皆様からもご意見をいただきました。いただいたご意見につきましては、検討を加え平成29年度の教育課程や学校経営計画に反映していきたいと思っています。今後とも、駒本小学校は「愛と熱と力の駒本」を理念として、「どの子ども伸ばす、駒本の教育」の実現に向けて、教職員一同努力してまいりますので、ご支援をいただけますようお願いいたします。